



原本の写し

第7号様式（第6条関係）

海老名市指令第 27 号

一般廃棄物処理業許可証（処分業）

住 所 綾瀬市吉岡709番地

氏 名 株式会社タズミ

代表取締役 田墨 幸一郎

令和5年1月20日に申請のあった一般廃棄物処理業については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定により、次のとおり許可する。

営業所の所在地及び名称	海老名市上郷4丁目2781番14号（住居表示：上郷4-2-8） （株）タズミ プラターン海老名工場
取扱廃棄物の種類	一般廃棄物（ごみ）
処分の方法	中間処分＜固形燃料化＞（選別・破碎・成形）
営業の区域	海老名市全域
処理料金	海老名市廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例第27条の規定に準ずる。
営業許可期間	自 令和5年4月1日 至 令和7年3月31日
条件	別紙のとおり

令和5年2月16日

海老名市長 内野 優



（教示）

- この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、海老名市長に対して審査請求をすることができます。
- この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、海老名市を被告として（訴訟において海老名市を代表する者は海老名市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。
- 上記1又は上記2の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。